

10月の教室・行事予定

日	曜	教室・行事等	～毎月10日は人権を考える日～ 『差別の悪循環を考える』
1	水	フォークダンス (10:00～12:00)	<p>部落差別は、現在でも残されています。結婚や就職のとき、職場や学校、近所づきあいなど様々な場面で差別事象が起こっています。</p> <p>また、差別の影響は生活にも表れます。就職差別にあうと不安定な仕事に就く人が多くなったり、収入が低くなったりします。そのため子育てに苦勞することになります。</p> <p>差別は心理的な面にも影響します。部落出身者が将来を展望したとき「将来が狭い」と感じたり、「出身を明かしたら離れていくのでは」と不安を感じたりします。その場所に生まれたということだけで、このような悩みと向き合う人がいるということについてどう思われますか。</p> <p>部落外の人たちにも差別の悪影響は見られます。自分の子どもが誰かを好きになった時、相手が部落出身かどうか確かめたり、出身者であった時、子どもの気持ちを無視して反対したりすることがあります。本人も、部落出身の人を好きになっても誰かに反対されたり、反対されはしないかと悩んだりします。</p> <p>差別の悪影響が子どもの代まで伝わっていくことで部落出身者だけでなく、部落外の人たちも巻き込むこととなります。差別問題に取り組んでいくうえで、この心理的な面を社会全体でなくしていくことが大切です。問題は差別をする側にあることは明らかです。みんなが幸せに暮らせる世の中にするために、今一度よく考え、行動していきたいものです。ある講座のアンケートに書かれていた言葉。「昔につくられた部落を民主主義の世の中になっても引きずるなんておかしい。つまらないことに自分を縛る考え方を改めると楽に生きられるはず」</p> <p>西条市教育委員会・西条市人権教育協議会</p>
3	金	健康体操 (13:30～15:30) 南子ども会 (19:30～21:00)	
4	土	先進地訪問研修 (赤岡町)	
6	月	健康・太極拳教室 (14:00～15:30)	
7	火	茶道 (13:30～15:30)	
8	水	健康相談 (13:30～15:30)	
10	金	健康体操 (13:30～15:30) 生け花 (13:30～15:30) 南子ども会 (19:30～21:00)	
11	土	詩吟 (19:00～21:00)	
17	金	健康体操 (13:30～15:30) 南子ども会 (19:30～21:00)	
20	月	健康・太極拳教室 (14:00～15:30)	
22	水	東予地区人権・同和教育研究協議会 (上島町)	
24	金	健康体操 (13:30～15:30) 南子ども会 (19:30～21:00)	
25	土	文化祭準備 生け花 (9:30～12:00) 詩吟 (19:00～21:00)	
26	日	第25回大町会館文化祭 9:20～	
27	月	健康・太極拳教室 (14:00～14:30)	
28	火	茶道 (13:30～15:30)	
29	水	フォークダンス (10:00～12:00)	
31	金	健康体操 (13:30～15:30)	

第173回 会館ミニ展示会

『大町小学校教職員 作品展』

- ◇日程 平成26年10月1日(水)～22日(水)
- ◇場所 大町会館 玄関ホール
- ◇提供者 大町小学校教職員のみなさん

大町会館 だより 10月号

2014年10月 第173号
発行 西条市大町会館
西条市福武甲1644-1
TEL・FAX 55-5393
eメール
omachikaikan@saijo-city.jp

第3回 人権啓発指導者育成講座



テーマ：自らを取り巻く差別の現実を
語ることができる教師をめざして

8月9日(土)に実施予定であった人権啓発指導者育成講座(第3回)は、台風12号の接近により、8月30日(土)に延期・開催されました。

講師は、教員歴27年、新居浜市立船木小学校の人権・同和教育主任 鴻上基志先生です。ご自身のことを例にあげながら、差別されるかも知れないことを親が子に伝えるという事は、大変つらいものであるということ。しかしながら、早い時期にそのことを教え、「起こされた子ども」の苦しみに添いながら、差別と闘うことのできる素地を作り、差別を許さない子どもを育てることが大事なんだ。と、温かく力強い声で話され、子どもたちに対する熱い想いが、ヒシヒシと伝わってきました。

私たちのまわりには、たくさんの差別があります。その差別に対し、本気で向きあう姿勢を教えてくださいました。

第4回人権啓発指導者育成講座は、大町公民館との共催で開催されました。
この回をもちまして、本年度の講座（全4回）は終了いたしました。
たくさんのご参加、ありがとうございました。

『部落解放運動とともに～差別の実態から学ぶこと～』の講演を聞いて

大町公民館館長 矢野 文和

講演の冒頭、齒朶山先生の生い立ちについて説明がありました。愛媛県大洲市の出身で、被差別部落出身であるが部落外に居住していた幼い先生には、その意味がわからなかったと思います。その後、お父さんの転勤で徳島県に移住しましたが、このことについては、大洲から離れることにより、差別がなくなることを願っての転勤であったと思います。

ご両親の時代は、差別がひどく大変苦労されたと思いますが、その同じ苦労を子どもにさせたくない一心で、住む場所も変え、言葉も他人行儀で言葉から出身がわかるのを恐れていたようです。親が子を思う気持ちが十分理解できます。

先生は成長するにつれ、人との出会いや図書を通して、両親の出身の差別の状況を知ることとなります。部落差別の成り立ちと社会の仕組みによって部落差別が存在し、社会のありようによって人間の意識が規定されることを知ります。

その後、この問題を後世に残さないよう、部落解放運動に参加し、教育や識字運動など、差別の中で生きてきた人々との出会いを大切に活動されており、感動いたしました。

私も、一歩一歩ではありますが差別のない一人一人の人権が尊重される「人権文化のまちづくり」をめざして取り組んでいきたいと思えます。



子ども会でハガキ作り 9/13(土)

敬老の日に向けて、「おじいさん・おばあさんに葉書を送ろう！」子ども会メンバーが集まりオリジナルの葉書作りに挑戦しました。高橋道江先生と越智禎子先生のご指導のもと、さまざまな押し花で彩られたステキな葉書ができあがりしました。

どんな言葉がそえられたのかな？



ご案内

第25回大町会館文化祭を、下記のとおり開催いたします。
皆様のご来館を心よりお待ちしております。

- ★日 時：10月26日（日） 9:20～ 開会式（雨天決行）
- ★場 所：大町会館
- ★内 容：小・中・高等学校生による学習発表や展示
各サークル会員による発表・展示
のみの市 バザー 各種販売 等

※今回ものみの市を実施します。つきましては、ご家庭で不用になった余剰品（タオル、石鹸、小物類など）がございましたら、ご提供いただきますよう、よろしくお願いいたします。（随時、会館事務室までお持ちください。）

料理教室（韓国家庭料理）を開催します。

- 【日 時】 11月1日（土）10:00～12:00
- 【場 所】 大町会館1階 調理実習室
- 【講 師】 申宝城（シンボーソン）先生
- 【献立】 ビビンバ 具たくさんお汁 他
- 【参加費】 300円
- 【募集人員】 10名（定員になり次第締め切らせていただきます。）

ぜひ、
ご参加ください



お申込み・お問い合わせは
大町会館（☎55-5393）まで

あなたの思いを標語に！

西条市では、平成27年西条市人権カレンダー作成にあたり、人権標語を募集します。広く市民の方々から人権に関する標語を募集することにより、市民の方々の人権を尊重する意識の高揚を図ることを目的としています。

テーマ：様々な人権問題をとらえ、人権尊重を訴えるもの。

締 切：10月31日（金）

詳しい募集要項・応募用紙は、会館にあります。みなさんのご応募をお待ちしています。